

平成二十七年 御製

「父君の蒔^まかれし木より作られし

鋤^まを用ひてくるまつを植う」



平成27年5月に天皇后両陛下のご臨席を賜り、木場潟公園において第66回全国植樹祭が開催されました。その全国植樹祭に寄せて、天皇陛下は昭和天皇お手蒔きのスギから作られた鋤^{くわ}でクロマツの苗木をお手植えされたことをお詠みになりました。

緑に輝く やさしい小松で
あたたかい感動を賜りました

今日ある私達の自然は、数々の苦境を乗り越えてきた人々の努力によって、世界中から高い評価をいただいております。
このことに感謝して、市民一丸で守り、次の世代に残していきましょう。

平成二十八年 歌会始御歌

「広がりし苔^{こけ}の緑のやはらかく

人々のこめし思ひ伝はる」



平成27年11月に眞子内親王殿下は御公務により石川県へお成りになり、その折に日用苔の里を訪ねられました。庭一面に広がる鮮やかな緑の苔をご覧になり、苔のやわらかさにふれられて、心を込めて苔の世話をしている人々の思いが伝わってくるように感じられたことをお詠みになりました。

心にしみる

第66回全国植樹祭「御製碑」の建立

天皇后両陛下の行幸啓を記念し、大会の意義を後世に伝えるため、天皇陛下がお詠みになられた御製碑が3月下旬までに木場潟公園中央園地に整備されます。

